



創造陽躍



☆目指す学校像☆

誰もが安心して過ごせる学校

☆目指す生徒像☆

自分で考えて行動できる生徒

【学校教育目標】

自律・貢献・共生

所沢市立向陽中学校

所沢市向陽町2124 Tel04-2923-7201

令和3年度 第1号

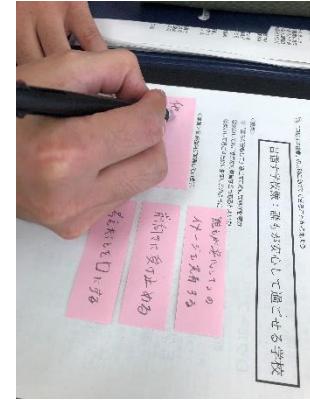
4月8日(木)

少しでも前へ進める年にするために

校長 沼田 芳行

令和3年度が始まりました。2年ぶりの4月8日始まり。本日、始業式・入学式を終え、生徒658名の教育活動が始まりました。進級・入学おめでとうございます。本校は、今年も目指す学校像に「誰もが安心して過ごせる学校」目指す生徒像に「自分で考え行動できる生徒」を掲げます。

今年の「航海」の「船出」にあたり、4月1日には教職員でグループワークによる研修を行い「誰もが安心して過ごせる学校」とはどんな学校か、全員で意見を出し合い、その意見を共有しました。意見は実に225通りありました。この意見は我々教職員の決意でもあります。「誰もが安心して過ごせる学校」の実現にあたり、どんな意見がでたのか、その一部を紹介させていただきます。



- あたたかい言葉かけ ○共感する気持ち ○思いやりの心 ○過ごしやすい環境 ○ハード面での安全
- 細かい変化に気づき声をかける ○人の話をよく聞く ○多様な価値を認める姿勢 ○公平公正
- 毎日のコミュニケーション ○1人1人に目を配るアプローチ ○寄り添う姿勢 ○身体、心の健康維持
- いじめ、悩みに素早く対応 ○ダメなことは毅然と ○様々な「よさ」を共有できる空間であること
- 向陽中に行きたい！と思える学校にする ○環境整備、整頓、日々の安全点検 ○居場所のある学校
- 生徒と共に成長する職員 ○あいさつは自分から ○苦手なことは互いにフォローし合う
- 話しやすい雰囲気 ○楽しくわかりやすい授業 ○まずはすべてを受け入れる ○常に笑顔を忘れない
- チャレンジできる ○規律を守ることで誰もが安心 ○自己開示ができる ○自己肯定感を持てるように
- いつも近くにいる存在に ○風通しよく ○「はじめにこどもありき」生徒主体の発想、考え方をする
- 「話す」と「聞く」のバランス ○わかるまで関わる ○誰もが口をひらける ○助けてくれる仲間
- 寄り添ってくれる人 ○誰に相談しても大丈夫 ○「ありがとう」を多く ○意見の言いやすさ
- 緊急時の対応がしっかりできる ○振り返りの時間 ○生徒一人一人のよいところを見つけること
- 言葉の使い方 ○保護者の皆様、地域の皆様と共に学校をつくる ○ごまかさない ○一人一人の役割
- 個を大切にしての集団 ○守破離・規範意識と創造性 ○常に「愛」 ○温かさと厳しさのバランス …

大人を含めると700人を超える人間が1日を共に過ごします。700通りの感じ方があるということです。このことを踏まえ、一人一人が輝く学校へと「航海」をスタートさせます。

そして、目指す生徒像の具現化へむけ、こちらは「主役は子供、大人は黒子」を合言葉に「(大人が)子供を育てる学校」から「子供が育つ学校」へと舵取りしていきます。先行き不透明で目まぐるしい変化・進化を続ける社会のあり様。コロナ禍の席巻、科学技術の大きいなる進歩、世界を変えていくための17の指標…解決すべき難題が山積する社会では「答えが一つ」でない時代へ向けての教育活動が求められます。各教科で培った力をもとに総合的に考え、判断できる学びへ。自分の得意を他の人の得意とつなげ協働して問題解決ができるような「体験」を増やし、新しい価値の「創造」へと結ばれるよう、面白くて楽しくワクワクする毎日となりますように。